



いきいきシルバー

豊橋 第21号

2018.4 April

公益社団法人 豊橋市シルバー人材センター
 〒441-8087 豊橋市牟呂町字東里42番地の2
 電話0532-48-3301 FAX0532-47-6034
<http://www.sjc.ne.jp/toyohashi/>

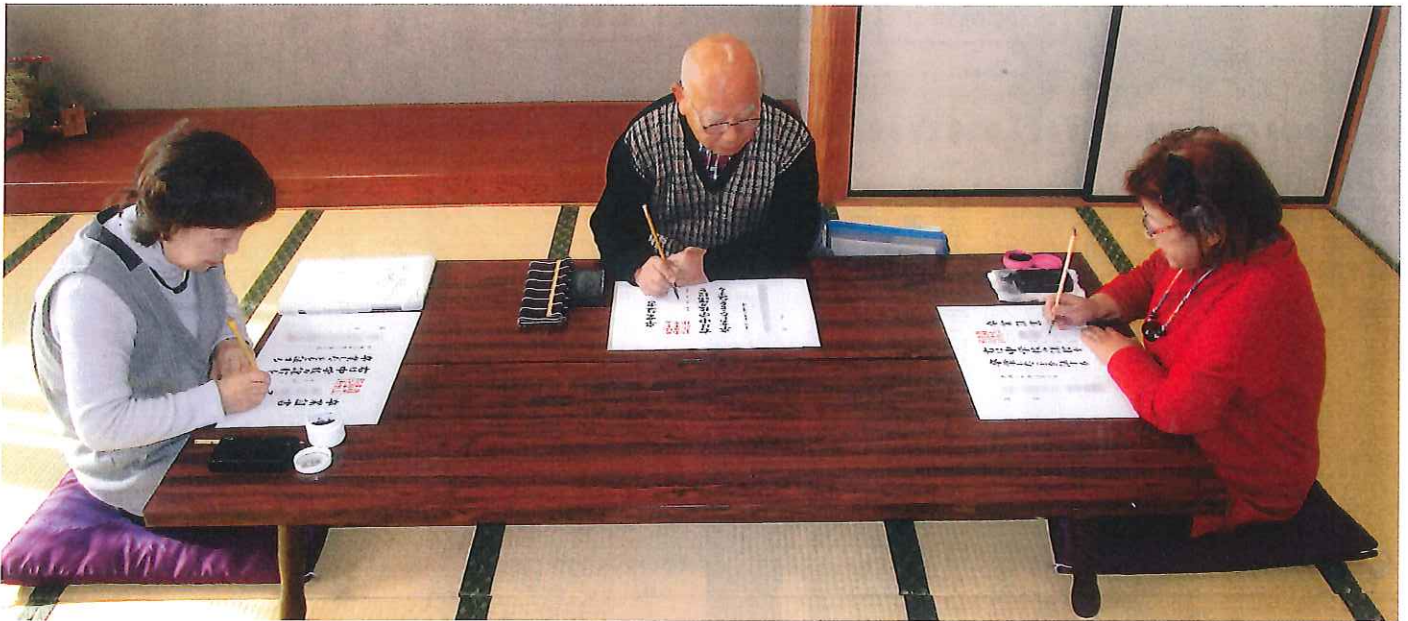
I k i - i k i S i l v e r T o y o h a s h i

平成30年度安全標語

作業前 全員参加で 危険予知

平成30年度交通安全標語

夕暮れの 早めの点灯、視界ヨシ!



こんな仕事やっています

卒業証書の 筆耕について

筆耕という言葉は、センターでは普通の会話で使いますが、世間一般でこの単語を知っている人は意外に少ないようです。

筆耕とは、筆耕硯田（ひこうけん）を略した言葉です。筆耕硯田とは、筆で硯（すずり）の田を耕すという意味です。江戸時代から存在する言葉たところで、筆を使って文字を書くことにより報酬を受けることをいいます。

筆耕士が書く文字は実用書道と言われるもので、書道で習う芸術書道とは線を画します。基本的に筆耕で使われる実用書道の文字は楷書体がほとんどです。誰でも読める正確な文字であり、なおかつ上品で存在感がある楷書体が、筆耕にはふさわしいといえます。

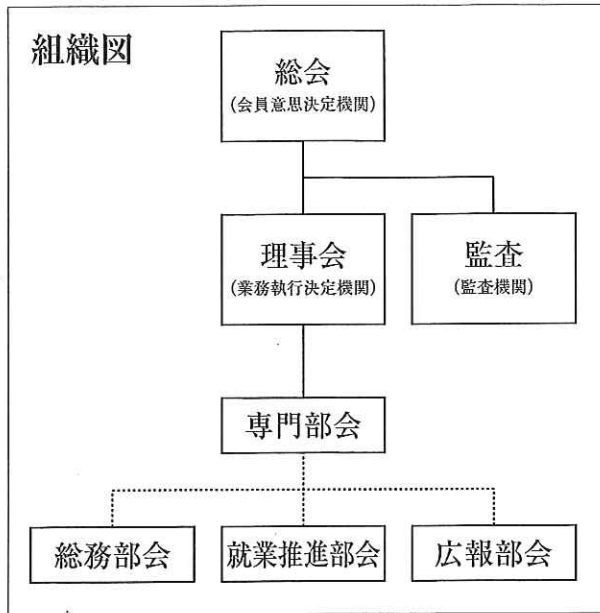
毎年、卒業式の時期になりますとセンターには卒業証書の筆耕依頼が数多くあります。今年も60以上の小中学校、幼稚園保育園等から依頼があり、筆耕班6名の会員が手分けして4千枚以上の卒業証書を仕上げさせていただきました。

個人情報の正確性について

住所・電話番号・配分金振込先の変更がありましたら必ず事務局へ連絡してください。

理事会だより

理事会は総会の決議により選任された理事14名と監事2名で構成し、会長が議長を務めて毎月開催しています。理事会の中にある総務、就業推進、広報の3部会にて、事業運営に関する諸事項を審議し、理事会に議案として提出し、これを受けて理事会では今後のセンターの進むべき事項を決定し、会員にお知らせしています。



そこで、理事会の活動を皆さんに知っていただくために、理事会で審議された案件で、会員活動に深く関係する主な事項を紹介します。

- ① 総会開催に向けての各年度の事業報告、収支決算を審議し議案を作成
- ② 表彰基準に沿って顕彰者を選考し総会にて表彰
- ③ 組織の拡大に不可欠な会員増加を図ることを目的

- として毎月、会員入会承認の実施
- ④ 組織強化のための財源確保に向けて、会員の協力のもと会費、事務費率の見直し
- ⑤ 同好会の設置承認や会員親睦旅行の企画実施による会員相互の親睦

- ⑥ 日頃お世話になる地域の方々への感謝を込めたシルバー感謝祭の企画実施

- ⑦ 公益法人としての地域貢献活動参加の会員への呼びかけ

- ⑧ 地域班活動発展のための施策の検討

以上のように、様々な事項を検討、審議を実施し、シルバー事業発展のために活動しているのが理事会ですので、今後とも会員の皆様のご支援、ご協力をお願いします。

「公益社団法人」とは

センターは、高齢社会対策を支える重要な組織として、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づいて事業を行う、知事の指定を受けた、「公益法人関連三法」に基づく公益法人です。

公益法人制度においては法人の設立と公益性の認定が分離され、一般法人の中で公益認定法に定められた認定基準を満たす法人が公益法人として認められることとなります。センターが行う事業は、公益認定法の規定によると次のものが該当します。

- ① 高齢者の福祉の増進を目的とする事業
- ② 労働意欲のある者に対する就労の支援を目的とする事業
- ③ 地域社会の健全な発展を目的とする事業

これらの目的を持つ事業を行うことがセンターの公益性を基礎付けているといえます。

社団法人としてのセンター

公益法人には財団法人と社団法人があります。社団法人とは構成員である「社員」が一定の目的のもとに結合した人の団体です。この「社員」とは、センターで言えば「会員」のことを意味します。

公益法人とボランティア活動

センターは、公益目的事業として、定年退職者などの高齢者に、そのライフスタイルに合わせた「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」を提供するとともに、ボランティア活動をはじめとするさまざまな社会参加を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉向上と活性化に貢献しています。

ボランティア活動の参加は任意ですが会員表彰の基準でもありますので、会員の皆様の積極的参加をお待ちしています。



平成30年1月から3月までの活動報告

(講習会・ボランティア・出張説明会等)

1月	活動内容	参加人数	場所
23日	おもてなし講習会	14名	青少年センター
24日	介護講習会	6名	青少年センター
25日	介護講習会	7名	青少年センター
31日	安全・安心の集い	150名	アイプラザ豊橋



▲1月31日 安全・安心の集い



▲2月4日 駅伝ボランティア



▲2月8日 みなわ会



2月	活動内容	参加人数	場所
4日	駅伝ボランティア	39名	富士見台・南大清水町地内
5日	横断保護者キャンペーンボランティア	7名	豊橋公園前
7日	横断保護者キャンペーンボランティア	6名	旧生活家庭館前
8日	みなわ会 (第2回)	21名	牟呂高齢者活動センター
14日	刈払機取扱講習	11名	青少年センター
	介護研修会	6名	青少年センター
15日	出張入会説明会 (午前)	5名	南陵地区市民館
	出張入会説明会 (午後)	9名	サイエンスコア





▲2月22・23日 市民向け剪定講習会

2月の 続き	活動内容	参加人数	場所
17日	接遇講習会	25名	牟呂高齢者活動センター
22日	市民向け剪定講習会	15名	青少年センター
23日	市民向け剪定講習会	15名	富久縞町
26日	鈴鹿市SC視察	16名	牟呂高齢者活動センター
27日	バリアフリー講習会	10名	青少年センター
28日	日帰り旅行	112名	福井市他



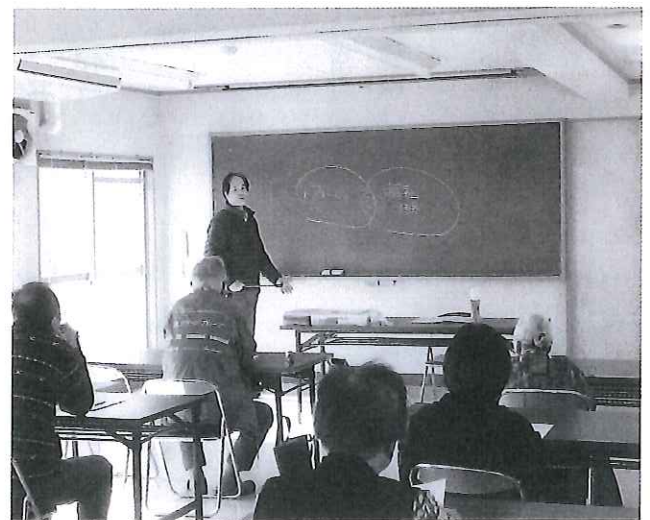
▲2月26日 鈴鹿市SCから視察

いろいろな講習会が実施されました。



3月	活動内容	参加人数	場所
1日	佐世保市SC視察	2名	牟呂高齢者活動センター
7日	出張入会説明会 (午前・午後)	5名	総合開発機構 (明海)
13日	出張入会説明会 (午後)	5名	こども未来館コ コニコ
14日	出張入会説明会 (午後)	5名	アイプラザ豊橋
16日	市民向け草刈講習会	25名	青少年センター ほか
	接遇講習会	10名	青少年センター
23日	お掃除講習会	20名	青少年センター
25日	穂の国豊橋ハーフマ ランボランティア	140名	市内3カ所

※3月7日以降については参加予定人数です。



▲2月27日 バリアフリー講習会

出張説明会に力を入れました!



職員紹介コーナー(第2回)

元氣、百倍アンパンマン!



業務第一係長 羽田野 太郎

皆さん、お元気ですか?いや、初めまして?!

私は、主に剪定や除草の担当としてシルバー事業に携わっています。職群班以外の会員さんは、私をご存じないかもしれませんね。でも、ちょっと思い出してみてください。アンパンマンを1入社した頃から顔が、真ん丸のため、草取りの女性会員さんからは「アンパンマンみたいな子」と言われていました(笑)。ここまでお話すれば、思い出す方もいるのではないのでしょうか。

さて、その正義の味方と一緒に活躍できる方法をごっそりお教えしましょう。豊橋市には、マフソン大会が3つあります。そのすべての大会で会員さんがボランティアスタッフとして参加してください。その名も「オレンシジャンパー隊」。私もそのスタッフの3員として必ず参加しています。ボランティアと聞くと戸惑う方もいらっしゃると思いますが、参加してみると和気あいあいとして皆さん「楽しかった」と喜びの声をいただきます。実は私もその一人です。だって、普段は接したことのない会員さんと楽しいひと時を過ごせるのですから!。

事務局だより

平成30年度「安全標語」の決定

平成30年2月19日に開催された安全・適正就業委員会において平成30年度の安全・交通安全標語の優秀入選作品が決定しました。

■安全標語の部(応募総数42点)

優秀作品

作業前 全員参加で 危険予知

江川 靖男 会員

入選作品

下調べ 心に余裕 安全作業

榊原 義和 会員

まあいいか! いや確認するぞ もつ度

浅井 昇 会員

■交通安全標語の部(応募総数44点)

優秀作品

夕暮れの 早めの点灯、 視界ヨシ!

池田 保 会員

入選作品

割り込まれ 気持押さえて 平常心

榊原 義和 会員

ちょっとした わき見運転 事故のもと

山田 亨司 会員

平成30年度定時総会のご案内

日時 平成30年6月14日(木) 午後1時から
場所 豊橋市公会堂

※なるべく公共交通機関をご利用ください。
市役所駐車場を利用される方は駐車券を会場へお持ち下さい。

年会費・団体傷害保険料の納入について

平成30年度分年会費・団体傷害保険料の振込依頼書を送付いたしましたので、期日までに豊橋信用金庫の窓口からお振込みいただくか、事務局へ直接お持ちいただけますようお願いいたします。

なお、退会を希望される方は、退会の手続きが必要となりますので、お手数ですが、会員証と印鑑を持って事務局までお越し下さい。

配分金支払日のお知らせ

- 4月分 5月25日(金)
- 5月分 6月25日(月)
- 6月分 7月25日(水)
- 7月分 8月24日(金)

編集後記

今年の冬は本当に厳しい寒さでしたが、3月に入りやっと和らいだ季節となりました。

この時期、卒業式真っ只中で冒頭の筆耕の皆さんによる四千人分の卒業証書作成には驚きとシルバーの誇りを感じた次第です。 広報作成副委員長 松澤 正男